

今さら聞けない
ポジティブリストとは



Created by





はじめに

洋菓子の品質や味はもちろん、近年では「食品対応機器の安全性」への関心も高まっています。特に印刷物が食品に直接触れる場合、印刷物の安全性がそのまま製品の信頼性に直結します。洋菓子店や包装資材を提供する卸業者にとって、安全な食品対応機器の知識は必須です。

本資料では、安全な食品対応機器の選び方や法制度の基礎知識、具体的なチェックポイントなどの基本を丁寧に解説します。



目次



- 食品対応機器とは
- 「ポジティブリスト制度」とは
- 成績試験表の役割と見方
- 今すぐできるチェックポイント
- まとめ

食品対応機器とは

食品対応機器とは、食品と直接または間接的に接触する包装材や容器、印刷物、調理用具などに用いられる資材や機器類のうち、食品衛生法に定められた安全基準に適合したものを指します。これには紙、プラスチック、インキ、接着剤、金属、ゴムなど多岐にわたる素材が含まれ、それぞれに応じた管理と安全性の確認が必要です。

例えば、食品を包む包装紙に使われるインキや接着剤はもちろん、ケーキを載せるトレーやシュークリームを入れる袋、さらには厨房で使われる調理器具や手袋までもが対象になります。これらの資材が原因で化学物質が食品に移行することで、健康被害が発生するリスクがあるため、製造や販売においてはその安全性を確認し、証明することが重要です。



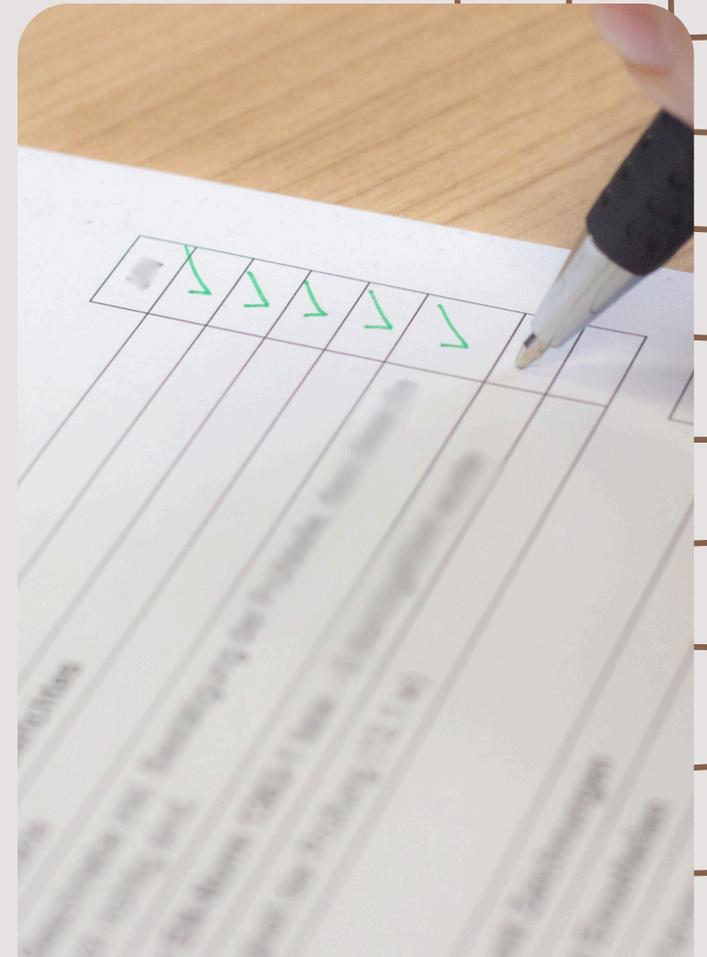


「ポジティブリスト制度」とは

2020年6月、改正食品衛生法により「ポジティブリスト制度」が導入され、2025年6月1日からは、経過措置期間が終了し、この制度が本格的に適用されました。この制度では、食品に接触する器具や包装などに使われる化学物質のうち、「安全性が確認されたもの」だけが使用を許可されるようになりました。

対象には、印刷インキや接着剤なども含まれており、リストにない物質を使用すると違法になる可能性があります。

この制度が生まれた背景には、輸入資材の品質不安や、化学物質の長期的な健康影響への懸念があります。信頼できる資材を使うことが、ブランド保護と安全確保の第一歩です。





成績試験表の役割と見方

食品対応機器の安全性を確認するためには、ポジティブリストに加えて、成績試験表も重要です。成績試験表とは、印刷資材の安全性を第三者機関が検査し、その結果を示した書類です。「溶出試験」や「移行試験」などの結果が明記されており、法令に適合しているかどうかの判断材料になります。

これがあることで、万が一のトラブル発生時に自社の対応が正しかったことを証明でき、消費者や取引先への信頼も高まります。特にOEMや業務用製品を扱う事業者には必須の資料です。

試験表は試験をする対象によって調査方法・形式が異なりますが、試験表を見る際は、試験項目・基準との比較結果などをチェックするのがポイントです。

試験表は「試験項目」「基準」をチェック





今すぐできるチェックポイント

食品対応機器を選ぶ上で、以下の3つを確認することをおすすめします。

ポジティブリストに準拠しているか

取り扱っている製品に関してポジティブリスト自己宣言書を出してもらえるか確認しましょう。

成績試験表の提出が可能か

発注先が安全性の証明書類を出せるかどうか信頼性の分かれ目です。

通関書類の有無

輸入商品の場合、通関書類に使用原材料が明記されていれば、ポジティブリストの代替資料として安全性の根拠となることがあります。



まとめ

食品対応機器の安全性は、お菓子そのものの品質と同様に、消費者との信頼関係を築くうえで欠かせない要素です。安全な製品を使うことは、「おいしい」だけではない「安心できるお菓子」の提供につながります。

資材選びに不安がある場合は、ポジティブリスト対応の資材提供業者を選び、成績試験表や通関書類の取得を徹底することをおすすめします。

ご希望の方には、食品対応の安全基準をクリアした弊社の洋菓子デコレーション資材のサンプルをお届けします。ぜひお気軽にお問い合わせください。



Contact

メール、お電話、ホームページの
お問い合わせフォームより、
お問い合わせください。



cake@yuuki-k.co.jp



<https://yuuki-k.co.jp>



048-684-9081